

お茶の水

変貌する界隈とこれからの街づくり 瀬川昌輝＋土田 旭

お茶の水は千代田区になるが、神田川を挟んで湯島天神のある台地側は文京区である。千代田区ならオフィス街をイメージするが、世界中から観光客を集める秋葉原、大学が集中する駿河台、古本屋街の神保町、小川町のスポーツ店街など、この界隈は実に多様で特長のある街並みを持っている。この講座は長年この街に住む商店街の会長から街の歴史と変貌する界隈、そしてこれからの展望を聞く。

6月17日(木) 19:00～21:00

(当日は講演に先立って、17:00～18:00「瀬川邸・見学会」があります。)

瀬川昌輝 (千代田区商店組合連合会会長・昌平不動産総合研究所代表)

土田 旭 (TDA代表理事・都市環境研究所会長)

■会場:本郷瀬川ビル 6階ホール

東京都文京区本郷2-35-10

■主催:NPO景観デザイン支援機構(TDA-J)

tel:080-6722-4114

■参加費;一般:2,000円

TDA正会員・賛助会員・学生:1,000円

お申し込み:<http://www.tda-J.or.jp/>

